



H14年度EECフレンドシップシンポジウム

## デジタル情報で自然体験支援

\*\*\*

EEC情報分野では、実践活動に関わりながら自然体験学習を支援するためのホームページ作成に取り組んでいます。自然学習を支援するホームページの可能性についてたがいの理解を深め、今後のフレンドシップに還元していく方法について、意見を交換したいと思います。自然体験学習や、ホームページを利用した学習支援に興味のある方のご参加をお待ちしています。

\*\*\*

日時 平成15年2月15日(土) 13:00~15:30

場所 宮城教育大学(232教室)

今年度の「フレンドシップ事業」実践活動報告

伊沢紘生(宮城教育大学・環境研)

見上一幸(宮城教育大学・環境研)

溝田浩二(宮城教育大学・環境研)

ホームページを利用した学習支援

鶴川義弘(宮城教育大学・環境研)

中澤堅一郎(仙台市科学館)

環境研のフレンドシップ事業とは

環境教育実践研究センターでは「学生が自然の中で子供たちとふれあいながら自然体験学習を行う」フレンドシップ事業を、金華山、蕪栗沼、青葉山等で実践して来ています。

担当者 齊藤千映美(宮城教育大学環境教育実践研究センター2階)

問合せ先 Email: [csaito@staff.miyakyo-u.ac.jp](mailto:csaito@staff.miyakyo-u.ac.jp)